

## 【事業進捗総括】テーマ：探究学習推進（沼駿地区）

## 取組

- ◆ 令和 6 年度 1 年目【研究】：沼駿探究コンソーシアム構築に向けて先進地域視察、連携校との情報共有、等
- ◆ 令和 7 年度 2 年目【試行】：沼駿地区コンソーシアム構築のための体制づくり、連携校との合同発表会、等

## 成果

- ◆ 共通指標は、初期値に比べて令和 6 年度末実績は①は73.4%から82.3%、②は92.6%から93.1%に上昇
- ◆ 個別の成果指標の探究スキルは、同様に、1 年生56.2%から68.1%、2 年生63.1%から77.7%に上昇

【主なコンソーシアム構成員】  
(連携校以外)

産業能率大学	沼津市、裾野市、御殿場市役所（予定）
(株)イノベスト	清水町、小山町、長泉町役場（予定）
県社会教育課 (依頼中)	沼津商工会議所 (依頼中)
社会教育課 (依頼中)	東北芸術工科大学 (予定)
東部地域局 (依頼中)	国立音楽大学 (予定)

## 【取組の具体的内容】

## ＜概要＞

アドバイザーの助言により、全国的に成功しているコンソーシアムを視察した。山形県の新庄最上・シモト大学コンソーシアムと島根県の浜田教育魅力化コンソーシアムである。本地区では、地域人材の有効活用及び地域に貢献できる人材の育成等のねらいを具現化するために、まずは、本地区の高校生が夏休み等に参加できる地域の探究体験講座や合同発表会等が開催ができるコンソーシアムの構築に向けて、連携校を巻き込んで取り組んでいる。



## ＜連携校を巻き込む工夫＞

- ・ 探究学習研究協議会を開催し、コンソーシアム構築についての説明や質疑応答を実施

## ＜連携校以外を巻き込む工夫＞

- ・ 沼津市立沼津高等学校は、オブザーバー校として探究学習研究協議会等に参加

## 【課題】

- ・ 令和 8 年度を目途としたコンソーシアムの発足
- ・ コンソーシアム構成員や協力者（サポーター）の拡大
- ・ コンソーシアム構成員による負担金の予算措置

## 【今後の重点取組】

- ・ 令和 7 年度内にコンソーシアム構築のための準備会実施
- ・ 自走できるようなコンソーシアムの規約づくり
- ・ 依頼中の構成員への参加依頼の説明